



【学校教育目標】「人間性豊かな心を持ち 実践力のある生徒の育成」
— 気付き、生かす —

若松中だより

千葉市立若松中学校
校報
第 18 号
令和 2年 8月24日

前期後半戦スタート

校長 古市 直彦

新型コロナウイルス感染症の心配はなくなっていますが、千葉県・千葉市、及び本校学区周辺では大きな感染の報告もなく、夏休み明けの学校生活を無事にスタートすることができました。これからも、油断することなく、かといって変におびえるでもなく、子どもたちが落ち着いた学校生活を送っていただけるよう、職員が一丸となって取り組んで参りたいと思っています。

どうぞ、よろしくお願い致します。

さて、ここからの1ヶ月間では、第2回定期テストや3年生の修学旅行、体育祭、生徒会選挙等、いくつかの大きな行事も予定しています。夏休み前に放送で行った全校集会では、各学年の代表生徒がそれまでの学校生活を振り返りながら、次のような決意を語ってくれていました。



学年生徒会長になって感じたことは、第1学年のリーダーとしての責任の大きさです。しかし、この仕事のやりがいや、みんなからの応援もあり、リーダーとしての自覚をもつことができました。

さて、第1学年の課題ですが、大きく分けて3つあります。

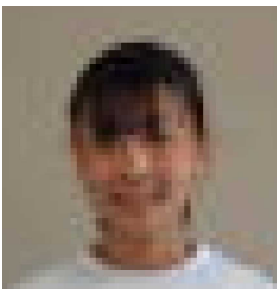
まず1つ目は、入学したばかりで、まだ学校に慣れていないのか、「移動中の私語」が目立ちます。このことを解決するためには、先輩の姿を見て学び、少しでも先輩に近づけるようがんばってほしいと思います。

2つ目は、授業中に発表する人が少ないということです。たくさん発表をする人としらない人で分かれてしまっている印象があります。このことを解決するためには、自分で「1日1回は発表をする」等の目標をもって授業に取り組むと良いと思います。

3つ目は、2分前着席ができていないということです。このことを解決するためには、日々時計を見て行動することが一番良いと思います。

夏休み明け、一人一人がこのことを意識して行動してくれると、もっと良い第1学年になると思うのでがんばりましょう。

第1学年代表 _____ (1-4)



新型コロナウイルスによる休校があったのち、学校が再開されて2ヶ月がたちました。

学校が再開し、友達に会えるようになって嬉しかった人も多かったと思います。

私達2年生は、学校が再開されてから、感染症予防のために私語をしないことや、手洗いや換気などをしっかりすることを意識して生活してきました。

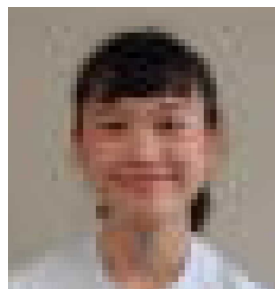
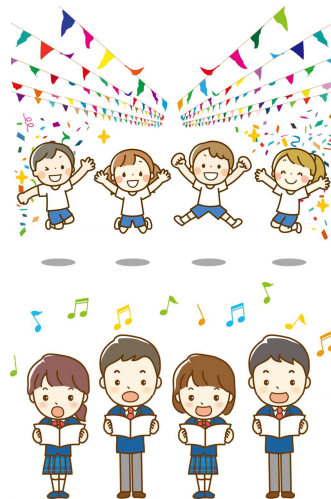
まだまだ制限が多い生活ですが、9月からは体育祭や合唱コンクールなどの行事に全力で取り組んでいきます。

また、私達2年生が生徒会活動の中心となっていきます。

これまで3年生の先輩方が作り上げてきたものを生かして、さらに良いものができるように、学年一丸となって取り組んでいきたいと思っています。

2年生の皆さん、夏休み明けも良いスタートがきれるよう、学年全体でがんばっていきましょう。

第2学年代表 _____ (2-5)



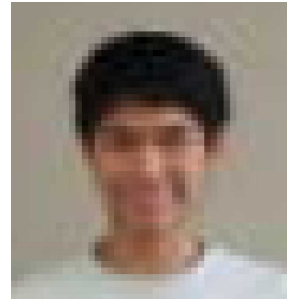
私達3年生は、この休校が明けてからの2ヶ月間、あまり最高学年として活躍する場がありませんでした。ですので、私達は、給食の準備や清掃、そして授業などの日常の学校生活に力を入れ、最高学年としての行動を見せられるように努力しました、その姿が少しは後輩達に伝わったように思います。これからも、ABC（あたり前の事を、バカにしないで、ちゃんとやる）を大切にします。



本当に早いもので、夏休みが明けると、部活動や委員会活動などのバトンを後輩達に受け渡すこととなります。最後まで責任をもって取り組み、引き継ぎまでしっかりやりたいと思います。そして、1・2年生には、更にこの若松中を築き、更に輝かせてほしいと思います。

最後に3年生へ。あと7ヶ月で卒業を迎えます。受験は個人戦のように見えますが、実は団体戦だとよく言われています。学年・クラスで心は一つに団結し、更に良い雰囲気づくりをして、乗り越えていきましょう。

そして、最高の卒業式ができるようにしましょう。



第3学年代表 _____ (3-3)

3年生の奈良君が触れてくれているように、これからの1~2ヶ月間、学校では「バトンを受け渡す」という場面が随所で見られます。3年生から1・2年生へ。そして、そして前期の係から後期の係へ。



「バトンを受け渡す」際には、バトンを渡す側にも、そのバトンを受け取る側にも、それぞれ気をつけなければならない点があります。特に、バトンを渡す側には、細心の注意が必要でしょう。バトンを受け取る側は、前を走っていて見えない部分も多いのですから。でも、「きっときちんと渡してくれるに違いない」と確信しています。それが若中の伝統ですから。



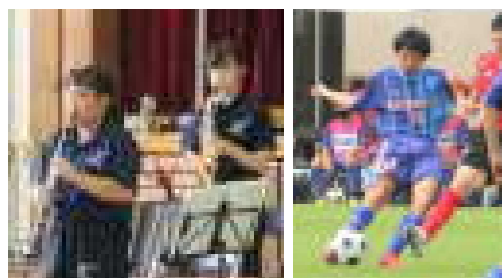
また、これからの季節は学力の向上・学習習慣の定着にも力を入れていきたいと思っています。現時点ではまだまだ暑い日が続いていますが、充実した実りの秋を迎えられるよう、できる限りの支援をして参りたいと考えています。

🌈 主な行事の様子です 🌈

部活動 3年生の有終の美 (8月1日~)

代替大会や練習試合、校内での引退式など形は様々でしたが、3年生の部活動が有終の美を迎えることができました。いろいろと制限が残る中、100%満足した形ではなかったと思いますが、それぞれが満足した表彰で部活動を卒業してくれていったようです。

一人一人の頑張りに、心から拍手を送りたいと思います。



学習相談 (8月21日)

夏休み明けの学校生活への準備も含め、5教科で補習の機会を設けました。全学年で253名の参加がありました。



校報「若松中だより 第18号」をお届けします。ご意見やご感想を広く募集しております。お気づきの点等ございましたら、下記までご連絡ください。

(千葉市立若松中学校 校長：古市 直彦 ☎043-232-6125)